

■ 安全に高速道路をご利用いただくための取組み

交通規制箇所や渋滞末尾での追突事故防止

(1) 渋滞末尾警戒車の配置による注意喚起

交通規制箇所や渋滞末尾での追突事故を防止するための注意喚起として、交通規制箇所の手前または渋滞状況に応じて渋滞末尾付近の路肩に渋滞末尾警戒車を配置して注意を呼びかけます。



渋滞末尾警戒車による注意喚起

(2) LED ライトによる規制テーパ部の事故対策

2車線から1車線に車線数を変更する区間(規制テーパ部)に、視線誘導となるLEDライトを設置し、光の流れにより安全な速度での走行を促します。また、夜間の視認性を向上させるため、照明を設置します。



LED ライトによる視線誘導



視認性向上のための照明設置

(3) 24 時間監視によるリアルタイムな情報提供

きめ細かな情報提供とお客さまの安全のために、交通規制区間に設置した渋滞計測機器を活用し、24時間体制で道路状況を監視するとともに、情報板や渋滞末尾警戒車、ハイウェイラジオ、みちラジ(スマートフォンアプリ、NEXCO 中日本管内のみ)でリアルタイムの情報をお知らせします。また、非常駐車帯を設置することにより、車両故障や事故の際の駐車スペースを確保します。



24 時間の道路監視体制



非常駐車帯の設置